

図書館だより

Library Information

開館時間 10:00 ~ 18:00 (※ 中央図書館は 10:00 ~ 20:00)

- 市内図書館
- 中央図書館 (LIC はびきの内) 軽里 1-1-1 ☎ 950-5501
 - 陵南の森図書館 島泉 8-8-1 ☎ 952-2750
 - 羽曳が丘図書館 羽曳が丘西 2-5-1 ☎ 957-5553
 - 丹比図書館 樫山 251-1 ☎ 937-2355
 - 東部図書館 古市 1541-1 ☎ 950-2002

- 古市図書館 ☎ 958-0050 (水～日曜日 10:00～17:30)
- ブックステーションはびきのコロセアム ☎ 937-7210 (火・木・金曜日 13:30～16:30)
- ブックステーション青少年児童センター ☎ 952-0032 (月～土曜日 9:00～17:00)

ちびっこサロン～おはなし・手遊び・おりがみ など～

【日時】11月11日(水) 10:30～

【場所】森のゆうびん局(市役所敷地内)



読書月間スタンプラリー

(市内の全図書館にて実施中) 図書館で本を借りて、スタンプを集めてください。6つたまったら、たけのこくんオリジナルシールをプレゼントします。(期間：12月28日(月)まで)

●臨時休館＜ブックステーションはびきのコロセアム＞

11月3日(祝)、11月5日(木)～20日(金)

(11月5日(木)～20日(金)、大阪府知事選挙の期日前投票所として使用)

11月のおはなし会	古市図書館	21日(土)	15:00	丹比図書館	28日(土)	10:30
	中央図書館	1日(日), 8日(日)	13:30	陵南の森図書館	1日(日), 8日(日)	14:00
		15日(日), 22日(日)			22日(日)	15:00
		29日(日)			21日(土)	
	羽曳が丘図書館	14日(土), 28日(土)	15:00		15日(日)	11:00(小さい子向き)
東部図書館	11日(水)	10:30	11:30(少し長いお話を聞ける子向き)			
		21日(土)	14:00			

休館日(11月)

11月30日(月)

※ 市内の図書館は
全館休館となります。

読んでみませんか? ～新着図書～

『ママははなよめさん』

長崎 源之助/文
柿本 幸造/絵 学研教育出版
3匹の子豚のママは、結婚記念
日を忘れていた。パ
パに、かんかんに
怒っています。子
豚たちがそんなマ
マのためにしてあ
げたことは…。



『農家の手づくり野良着』

農山漁村文化協会
おしゃれなもんぺや腕カバ
ー、日差しに負
けない帽子など
など、日々の農
作業から生まれ
たアイデア満載
の野良着約50
点を紹介。



『脱出老人』

水谷 竹秀/著 小学館
幸せな老後
を求めて、夢
の海外移住に
踏み切った高
齢者たちのそ
の後は…。在
フィリピン 11
年の著者によるレポートです。



『くつやのドラテフカ』

ヤニーナ・ポラジンスカ/文
ワンダ・オルリンスカ/絵
足達 和子/訳 福音館書店
お城に捕われてい
るお姫様を助けるに
は、悪い魔法使いの
出す3つの難題をや
りどげねばなりません。
ポーランドに伝
わる昔話です。



サラダボール

何年前からあるのでしょうか?

いつから設置され始めたのでしょうか?

今は、市役所にはもちろん、スーパー
マーケットやホームセンター、コンビニ
など、多くの駐車場には、車イスのマー
クが描かれたスペースがあります。



【障がい者のための
国際シンボルマーク】

車イスを利用されている方や、障が
いのある方のための駐車スペースです。

この頃、よく行くスーパーやコンビ
ニのそのスペースには必ずと言って
いほど車が駐車されているのですが、
みせなか 車イスに乗った方は見あたり
ません。もちろん、車イスの方だけで

なく、高齢で乗り降りに広いスペース
が必要な方なども駐車してよいと思
います。

数年前に介助犬についての講演を
聴いたことがあります。障がいを持ち
ながらも介助犬と精一杯生活をして
おられる方の話でした。介助犬は、ド
アの開閉や物の拾い上げなど肢体が
不自由な方の日常生活をサポートす
る大切なパートナーであり、身体の一
部というべき重要な存在です。

講演の中で「われわれ障がい者にと
って車イスマークの駐車スペースはと
ても重要なもので、一般の駐車スペー
スよりも幅の広い駐車スペースでない
と、車から車イスを出して降りることは
できないのです。」と話されていました。

あるとき、スーパーの車イスマーク
に駐車された車から降りてきたのは、
小学校低学年の子ども二人と母親と
思われる若い女性でした。三人とも
車イスは使用していませんし、元気よ
くスーパーの中に入って行きました。
その方々には、車イスのマークが見
えていないか、もしくは、その重要性を
理解していないのでしょうか。

バリアフリーの大切さが求められてい
るこの時代、障がいを自分の問題として
考えることは必要であり、障がいのある
方も不自由なく日常生活を送ることが
できる世の中になることを心から願って
います。

はびきのしじんけんけいはつすいしんきょうぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会